

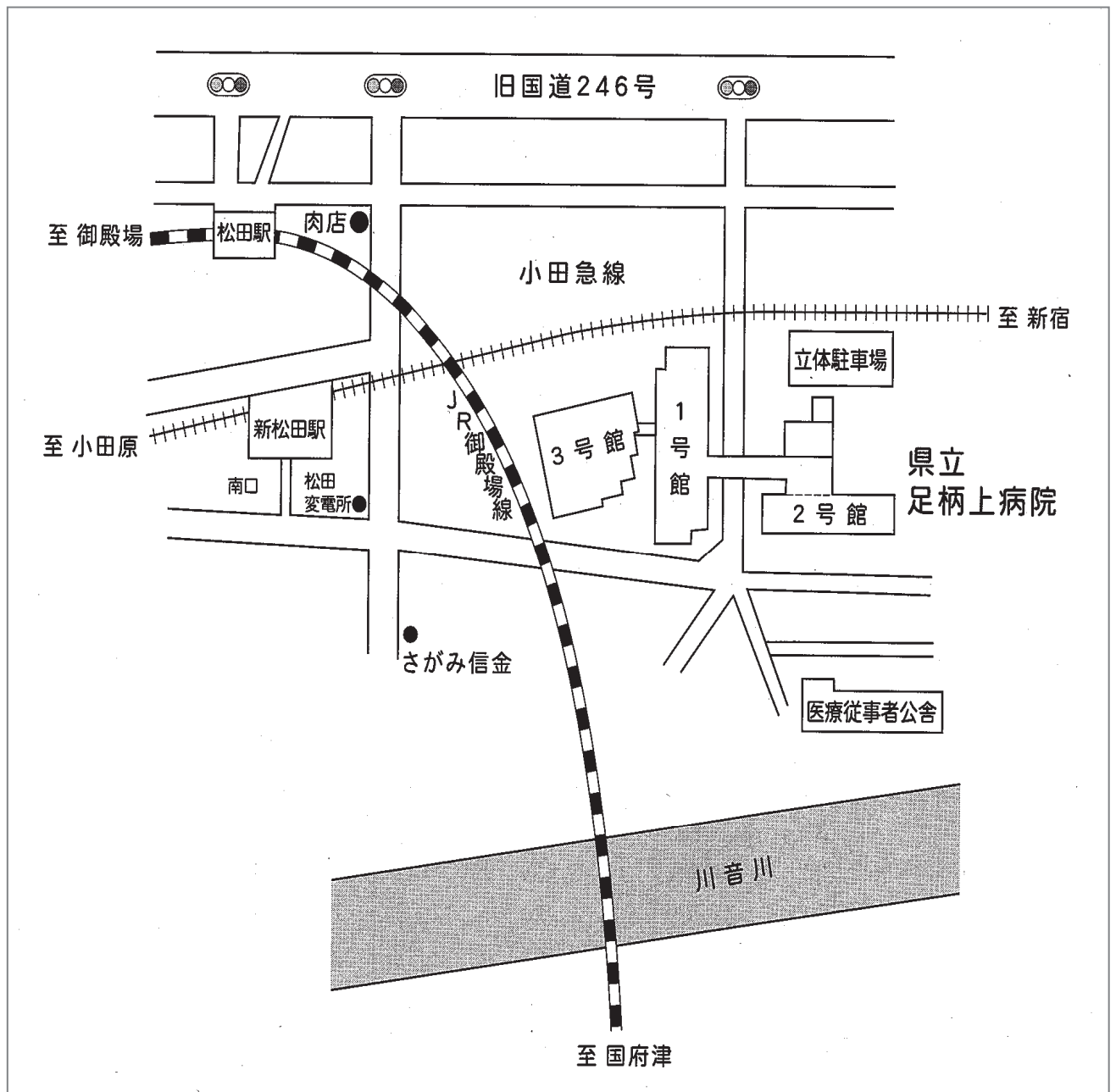
第1章 病院の概況

1 位置等

(1) 位置

足柄上病院は県西地域に位置し、西に富士山を仰ぎ、箱根外輪山から丹沢連峰に連なる美しいやまなみに抱かれ、川音川の流れ近くにあります。

当地は温暖で、みかんやお茶などの産地として知られ、また、小田急線とＪＲ御殿場線が交差しており、当病院は両線の駅からいずれも徒歩10分以内という便利なところにあります。



- 1 小田急「新松田駅」下車徒歩5分
- 2 ＪＲ御殿場線「松田駅」下車徒歩約10分

(2) 県の人口と世帯数

市区町村	令和2年4月1日(A)			平成31年4月1日(B)			比較増減(A-B)		
	世帯数	人口	1世帯当たり 人員数	世帯数	人口	1世帯当たり 人員数	世帯数	人口	1世帯当たり 人員数
県 計	4,192,407	9,204,965	2.20	4,137,738	9,180,510	2.22	54,669	24,455	-0.02
市部 計	4,072,411	8,917,908	2.19	4,018,689	8,891,819	2.21	53,722	26,089	-0.02
郡部 計	119,996	287,057	2.39	119,049	288,691	2.42	947	-1,634	-0.03
横浜市	1,723,409	3,753,771	2.18	1,700,306	3,741,317	2.20	23,103	12,454	-0.02
川崎市	746,752	1,535,415	2.06	734,501	1,522,241	2.07	12,251	13,174	-0.01
相模原市	329,168	722,252	2.19	325,018	721,910	2.22	4,150	342	-0.03
横須賀市	167,068	390,549	2.34	167,028	394,060	2.36	40	-3,511	-0.02
平塚市	112,857	257,600	2.28	111,427	257,499	2.31	1,430	101	-0.03
鎌倉市	75,236	172,493	2.29	74,622	172,321	2.31	614	172	-0.02
藤沢市	192,025	435,121	2.27	189,394	433,060	2.29	2,631	2,061	-0.02
小田原市	82,012	189,376	2.31	81,444	190,454	2.34	568	-1,078	-0.03
茅ヶ崎市	103,428	241,925	2.34	102,286	241,723	2.36	1,142	202	-0.02
逗子市	24,763	56,944	2.30	24,587	56,950	2.32	176	-6	-0.02
三浦市	17,465	42,036	2.41	17,528	42,840	2.44	-63	-804	-0.03
秦野市	72,377	164,498	2.27	71,597	164,998	2.30	780	-500	-0.03
厚木市	100,792	224,139	2.22	99,669	224,655	2.25	1,123	-516	-0.03
大和市	109,676	238,530	2.17	107,200	236,078	2.20	2,476	2,452	-0.03
伊勢原市	45,892	102,046	2.22	45,310	102,248	2.26	582	-202	-0.04
海老名市	58,046	134,714	2.32	56,673	132,889	2.34	1,373	1,825	-0.02
座間市	59,609	130,686	2.19	58,778	130,160	2.21	831	526	-0.02
南足柄市	16,555	41,417	2.50	16,542	42,005	2.54	13	-588	-0.04
綾瀬市	35,281	84,396	2.39	34,779	84,411	2.43	502	-15	-0.04
三浦郡葉山町	12,704	31,532	2.48	12,693	31,737	2.50	11	-205	-0.02
高座郡寒川町	19,954	48,424	2.43	19,630	48,273	2.46	324	151	-0.03
中郡	24,120	58,682	2.43	24,010	59,141	2.46	110	-459	-0.03
大磯町	12,659	31,131	2.46	12,617	31,338	2.48	42	-207	-0.02
二宮町	11,461	27,551	2.40	11,393	27,803	2.44	68	-252	-0.04
足柄上郡	25,306	64,795	2.56	24,954	64,911	2.60	352	-116	-0.04
中井町	3,471	9,304	2.68	3,446	9,427	2.74	25	-123	-0.06
大井町	6,571	17,038	2.59	6,457	17,001	2.63	114	37	-0.04
松田町	4,509	10,722	2.38	4,510	10,872	2.41	-1	-150	-0.03
山北町	3,847	9,590	2.49	3,838	9,768	2.55	9	-178	-0.06
開成町	6,908	18,141	2.63	6,703	17,843	2.66	205	298	-0.03
足柄下郡	19,919	41,264	2.07	20,006	42,019	2.10	-87	-755	-0.03
箱根町	6,110	10,953	1.79	6,122	11,191	1.83	-12	-238	-0.04
真鶴町	3,039	6,756	2.22	3,044	6,860	2.25	-5	-104	-0.03
湯河原町	10,770	23,555	2.19	10,840	23,968	2.21	-70	-413	-0.02
愛甲郡	17,993	42,360	2.35	17,756	42,610	2.40	237	-250	-0.05
愛川町	16,832	39,284	2.33	16,606	39,498	2.38	226	-214	-0.05
清川村	1,161	3,076	2.65	1,150	3,112	2.71	11	-36	-0.06

(3) 神奈川県立病院一覧



地方独立行政法人神奈川県立病院機構県立病院

- ① 足柄上病院 (松田町)
- ② こども医療センター (横浜市南区)
- ③ 精神医療センター (横浜市港南区)
- ④ がんセンター (横浜市旭区)
- ⑤ 循環器呼吸器病センター (横浜市金沢区)

神奈川県健康医療局所管の
県立病院(指定管理施設)

- ⑥ 神奈川リハビリテーション病院 (厚木市)

足柄上地域医療関係施設数
(令和3年4月1日現在)

	病院	診療所	歯科診療所
南足柄市	2	24	16
中井町	1	7	4
大井町	1	10	7
松田町	1	7	5
山北町	0	6	3
開成町	1	19	9
総数	6	73	44

2 沿革等

(1) 沿革

昭和 20 年 10 月	日本医療団の設置(松田町惣領1191番地の 1 元旅館の建物を改造)
昭和 23 年 4 月	日本医療団設置の医療施設を同医療団解散に伴い県に移管
昭和 25 年 3 月	松田町惣領 315 番地に移転・新築
〃 4 月	県立足柄上病院として一般病床 22 床、伝染・結核病床 22 床、 病床数 44 床をもって発足
昭和 27 年 3 月	第 1・第 2 病棟を新築、一般病床 43 床、伝染・結核病床 22 床、 病床数 65 床
昭和 37 年 12 月	松田町松田惣領 866 番地の 1 (現在地)に移転・新築(本館 2 階建) 病床数 80 床をもって開院
昭和 39 年 8 月	救急指定病院
昭和 41 年 3 月	2 号館病棟を増築。一般病床 120 床、伝染・結核病床 20 床、 病床数 140 床
昭和 48 年 12 月	3 号館完成
昭和 50 年 1 月	総合病院として、稼動病床数 180 床をもって運営を開始
〃 5 月	3 号館 4 階西病棟 30 床を開床。稼動病床数 210 床
昭和 51 年 4 月	伝染病棟 10 床を開床。稼動病床数 220 床
昭和 52 年 1 月	3 号館 5 階西病棟 40 床を開床。稼動病床数 260 床
昭和 53 年 5 月	3 号館 2 階西病棟 40 床を開床。稼動病床数 300 床
平成元年 12 月	1 号館完成
平成 3 年 4 月	3 号館 3 階南病棟 40 床を開床。稼動病床数 340 床
平成 7 年 11 月	エイズの中心的受入病院
平成 10 年 3 月	災害拠点病院指定
平成 11 年 4 月	第二種感染症指定医療機関指定。感染症病床 4 床減、 稼動病床数 336 床
〃 10 月	一般病床 30 床休床。稼動病床数 306 床
平成 13 年 3 月	新 3 号館完成
平成 15 年 2 月	駐車場完成
〃 11 月	臨床研修病院の指定
平成 17 年 4 月	リハビリテーション特例病床 40 床を廃止。稼動病床数 296 床
〃 8 月	病院機能評価(Ver・4)の認定
平成 20 年 4 月	一般病床 32 床休床。稼動病床数 264 床
平成 22 年 4 月	地方独立行政法人神奈川県立病院機構に移行
平成 28 年 10 月	3 号館 4 階 4 B 病棟 41 床を地域包括ケア病棟として開始
平成 29 年 12 月	3 号館 3 階 3 A 病棟地域包括ケア病棟 60 床、4 B 32 床休床

(2) 各種学会認定状況

認定・指定内容	指定年月日	認定施設番号
日本整形外科学会認定医制度研修施設	昭和58年 4月11日	第 0025号
日本眼科学会専門医制度研修施設	昭和59年 4月 1日	第 3917号
日本麻酔科学会認定病院	昭和60年 4月24日	第 369号
日本泌尿器科学会専門医教育施設	昭和62年 1月30日	第860278号
日本内科学会認定医教育関連病院	平成17年 7月23日	第 992号
日本外科学会外科専門医制度修練施設	平成18年 1月 1日	第140119号
日本消化器外科学会専門医修練施設	平成18年 1月 1日	第14050号
日本消化器病学会専門医制度認定施設	平成18年 1月 1日	第14072号
日本皮膚科学会認定専門医研修施設	平成18年 5月 1日	第 1213号
日本がん治療認定機構認定研修施設	平成19年11月 1日	第 20423号
日本循環器学会認定循環器専門医研修関連施設	平成20年 4月 1日	第 1242号
日本神経学会専門医制度准教育施設	平成21年 4月 1日	第6188-0号
日本乳癌学会認定医専門医制度関連施設	平成22年 1月 1日	第3041-02号
日本高血圧学会専門医認定施設	平成22年 4月 1日	第 0385号
日本消化器内視鏡学会専門医制度指導施設	平成24年12月 1日	第20120014号

(3) 承認事項等

昭和26年1月1日	生活保護法医療機関指定
10月9日	結核予防法医療機関指定
昭和37年12月1日	基準給食承認(食第174号)
	基準寝具設備承認(寝第85号)
	健保、国保、保健医療機関指定(足上医第50号)
昭和38年1月1日	基準看護承認特2(病看87号)
昭和39年8月7日	救急病院指定(特2)
昭和41年11月11日	養育医療機関指定
昭和45年4月1日	原子爆弾被爆者など健康診断委託契約
昭和49年10月1日	基準看護承認(特2変更)
昭和50年4月1日	総合病院の名称使用承認
昭和51年4月1日	助産施設設置承認
昭和54年7月1日	運動療法等の施設基準に係わる承認(運第39号)
昭和56年8月1日	重症者看護及び重症者の収容の基準実施承認(重収第3号)
昭和63年4月1日	基準看護承認 特3(棟看13号)

平成元年 9 月 1 日	基準看護承認（特 3 変更） 優生保護法第 1 4 条による指定医師の指定
平成 3 年 4 月 1 日	基準看護承認（特 2 変更） 一般病棟 4 0 床増床 重症者の収容の実施施設基準（内容の変更） 個室 1 3 床 2 人室 2 床
平成 3 年 12 月 1 日	作業療法の実施承認（作第 4 8 号）
平成 4 年 1 月 1 日	投薬の実施承認（薬第 1 9 号）
平成 4 年 4 月 1 日	基準看護承認（内容変更） 特 3 類 7 病棟、特 2 類 1 病棟（3 南病棟）
平成 6 年 10 月 1 日	新看護の届出
平成 7 年 11 月 16 日	エイズの中心的受入病院
平成 11 年 4 月 1 日	第二種感染症指定医療機関指定
平成 13 年 3 月 13 日	診療用放射性同位元素設置届
平成 15 年 3 月	I S O 1 4 0 0 1 認証取得
平成 15 年 11 月 19 日	臨床研修病院指定
平成 17 年 8 月	病院機能評価の認定
平成 22 年 4 月 1 日	地方独立行政法人神奈川県立病院機構への移行 開設許可 保険医療機関指定（足上医第 1 5 0 号） 労災保険指定医療機関指定（1 4 1 0 1 8 1 号） 救急病院等の指定 災害医療拠点病院の指定 自立支援医療機関（育成医療、更生医療、精神通院医療）指定 D P C 対象病院に認定
平成 25 年 2 月 6 日	神奈川 D M A T 指定病院の指定
平成 31 年 4 月 1 日	神奈川県難病医療支援病院の指定
令和 2 年 4 月 1 日	新型コロナウイルス感染症「神奈川モデル」重点医療機関に指定
令和 3 年 3 月 26 日	地域医療支援病院の承認

施設基準届出項目一覧

令和3年3月31日現在

【基本診療料の施設基準】

歯科初診料注1にかかる施設基準
急性期一般入院料1
超急性期脳卒中加算
救急医療管理加算
診療録管理体制加算2
急性期看護補助体制加算25対1
療養環境加算
重症者等療養環境特別加算
医療安全対策加算1/医療安全対策地域連携加算1
感染防止対策加算1 / 地域連携加算/抗菌薬適正使用支援加算
患者サポート体制充実加算
褥瘡ハイリスク患者ケア加算
地域医療体制確保加算
総合評価加算
後発医薬品使用体制加算1
病棟薬剤業務実施加算1
データ提出加算2イ
入退院支援加算1/地域連携診療計画加算/入院時支援加算
認知症ケア加算1
精神疾患診療体制加算
ハイケアユニット入院医療管理料1
地域包括ケア病棟入院料2

【特掲診療料の施設基準】

ウイルス疾患指導料	ペースメーカー移植術及びペースメーカー交換術
糖尿病合併症管理料	食道縫合術(穿孔、損傷)(内視鏡によるもの)
がん性疼痛緩和指導管理料	内視鏡下胃、十二指腸穿孔瘻孔閉鎖術(内視鏡によるもの)
がん患者指導管理料イ	胃瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)
がん患者指導管理料ロ	小腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)
院内トリアージ実施料	結腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)
救急搬送看護体制加算1	腎(腎盂)腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)
ニコチン依存症管理料	尿管腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)
肝炎インターフェロン治療計画料	膀胱腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)
薬剤管理指導料	腔腸瘻閉鎖術(内視鏡によるもの)
在宅療養後方支援病院	大動脈バルーンパンピング法(IABP法)
検体検査管理加算(Ⅰ)	バルーン閉鎖下逆行性経静脈的塞栓術
検体検査管理加算(Ⅳ)	体外衝撃波胆石破砕術
時間内歩行試験	体外衝撃波膀胱石破砕術
ヘッドアップティルト試験	早期悪性腫瘍大腸粘膜下層剥離術
神経学的検査	体外衝撃波腎・尿管結石破砕術
CT透視下気管支鏡検査加算	医科点数表第2章第10部手術の通則16に掲げる手術(胃瘻造設術、経皮的内視鏡下及び腹腔鏡下胃瘻造設術)
画像診断管理加算	腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術
CT撮影及びMRI撮影	輸血管理料2
抗悪性腫瘍剤処方管理加算	輸血適正使用加算
外来化学療法加算1	人工肛門・人工膀胱造設術前処置加算
無菌製剤処理料	胃瘻造設時嚥下機能評価加算
脳血管疾患等リハビリテーション料(Ⅱ)	麻酔管理料(Ⅰ)
運動器リハビリテーション料(Ⅰ)	保険医療機関間の連携におけるデジタル病理画像による術中迅速病理組織標本作成
呼吸器リハビリテーション料(Ⅰ)	がん患者リハビリテーション料
認知療法・認知行動療法2	
脊髄刺激装置植込術及び脊髄刺激装置交換術	
乳がんセンチネルリンパ節加算2	

【その他の施設基準】

■入院時食事療養

入院時食事療養(Ⅰ)

■保険外併用療養費(選定療養)

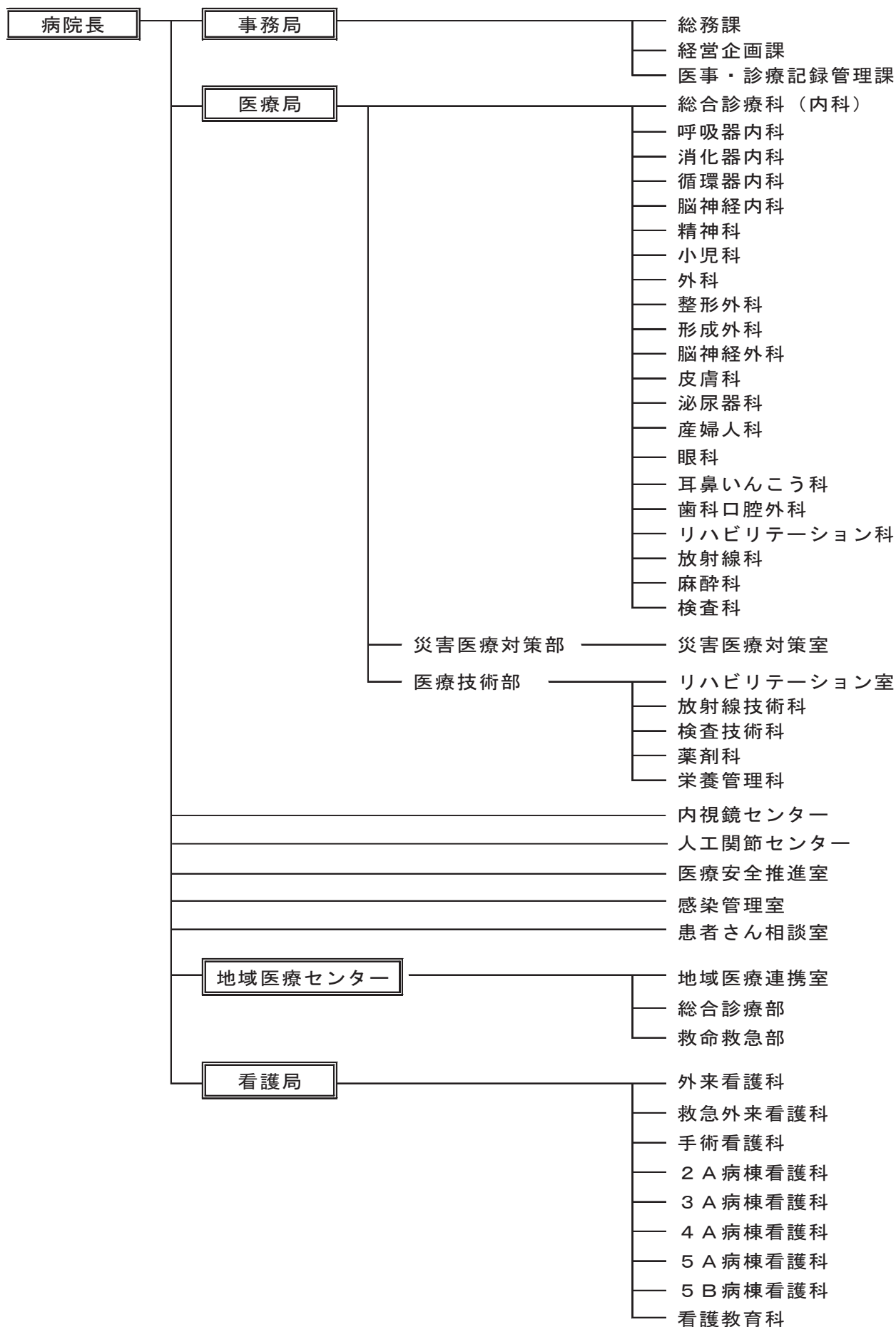
200床以上病院の未紹介患者の初診

特別の療養環境の提供(室料差額)

180日を超える入院の特定療養費

3 機 構

(1) 組 織



(2) 職種別配置表

令和3年4月1日現在

職 種 組 織		総 数			一 般 事 務 職	福 祉 職	医 師	薬 剤 師	診 療 放 射 線 職	臨 床 検 査 技 師	栄 養 士	理 学 療 法 士	作 業 療 法 士	視 能 訓 練 職	看 護 職	看 護 補 助	電 話 交 換 職	自 動 車 運 転 員	病 棟 技 能 職
病 院 長		1					1												
副 院 長 (兼 医 療 局 長)		1					1												
副 院 長 (兼 看 護 局 長)		1													1				
事 務 局	事 務 局 長	1			1														
	副 事 務 局 長	1			1														
	総 務 課	6	1		4(1)												1		1
	経 営 企 画 課	7			7														
	医 事 ・ 診 療 情 報 管 理 課	7	1		7(1)														
医 療 局	総 合 診 療 科 (内 科)	4					4												
	呼 吸 器 内 科	1					1												
	消 化 器 内 科	4		1			4<1>												
	循 環 器 内 科	4					4												
	脳 神 経 内 科	1					1												
	精 神 科	0					0												
	小 児 科	1					1												
	外 科	5					5												
	整 形 外 科	5		1			5<1>												
	形 成 外 科	0					0												
	脳 神 経 外 科	3					3												
	皮 膚 科	1					1												
	泌 尿 器 科	3					3												
	産 婦 人 科	0					0												
	眼 科	2					1							1					
	耳 鼻 い ん こ う 科	0					0												
	歯 科 口 腔 外 科	0					0												
	リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 科	0					0												
	放 射 線 科	1					1												
	麻 酔 科	1					1												
	検 査 科	1					1												
局	災害医療対策部																		
	災害医療対策室	1					1												
	医療技術部																		
	リハビリテーション室	10		1			<1>					8	2						
	放射線技術科	14	1						14 (1)										
	検査技術科	16	2							16 (2)									
	薬剤科	20						20											
	栄養管理科	2	1								2(1)								
内 視 鏡 セ ン タ ー		1					1												
人 工 関 節 セ ン タ ー		1					1												
医 療 安 全 推 進 室		1	1		(1)										1				
感 染 管 理 室		1													1				
患 者 さ ん 相 談 室			1		(1)														
地域医療センター																			
地 域 医 療 連 携 室		9	1	1	1(1)	<1>									8				
総 合 診 療 部																			
救 命 救 急 部		1				1													
看 護 局	副 看 護 局 長	2													2				
	外 来	10													10				
	救 急 外 来	22	2												22(2)				
	手 術 室	15													15				
	病 棟	156	4												153(1)	(3)			3
看 護 教 育 科		3													3				
そ の 他		20													20				
現 員 計		367	15	4	20(3)	1(2)	42<5>	20	14 (1)	16 (2)	2(1)	8	2	1	236(3)	(3)	1	1	3
定 員		359			20	1	47	18	14	16	3	9	2	1	218	—	2	1	7

※診療情報管理士は一般事務職に含む

()は外数で契約職員

< >は外数で兼務職員

(3) 院内各種会議

病院の管理運営の円滑化を図るため、次の会議を設置している。

令和3年4月1日現在

	会議等の名称	会長・委員長等	事務局	構成員数	開催時期
1	幹部会議	病院長	総務課	11	毎週水曜日
2	運営会議	病院長	総務課	43	毎月第3木曜日
3	将来計画委員会	病院長	—	11	随時
4	倫理会議	副院長	総務課	8	随時
5	治験審査委員会	副院長	薬剤科	9	随時
6	受託研究審査会議	副院長	薬剤科	9	随時
7	医療従事者負担軽減会議	副院長	総務課	12	随時
8	臨床研修委員会	副院長	総務課	16	随時
9	内科専攻医研修管理委員会	医師	総務課	10	随時
10	院内臨床研修管理委員会	副院長	総務課	17	随時
11	特定行為研修管理委員会	副院長	看護局	8	随時
12	機種等選定会議	病院長	経営企画課	7	随時
13	診療録管理委員会	副院長	医事課	9	随時
14	クリニカルパス検討会議	医師	看護局・医事課	19	毎月第4月曜日
15	医療情報システム運用調整会議	副院長	医事課	14	随時
16	診療材料検討会議	病院長	経営企画課	9	随時
17	薬事検討会議	副院長	薬剤科	9	年4回
18	診療報酬適正検討会議(兼コメディック委員会)	病院長	医事課	9	随時
19	地域医療支援事業・運営委員会	医師	地域医療連携室	12	随時
20	地域医療支援研修委員会	医師	地域医療連携室	7	随時
21	衛生委員会	事務局長	総務課	12	毎月第1月曜日
22	医療安全管理会議	医師	医療安全推進室	17	毎月第4水曜日
23	医療ガス安全管理会議	事務局長	経営企画課	16	随時
24	医療機器安全管理会議	事務局長	経営企画課	16	随時
25	リスクマネジメント会議	医師	医療安全推進室	20	毎月第4金曜日
26	感染対策会議	病院長	感染管理室	17	毎月第4水曜日
27	COVID対策会議	病院長	感染管理室	10	毎週月・木
28	H I V / A I D S 委員会	医師	薬剤科	9	隔月
29	輸血療法委員会	医師	検査技術科	14	年6回
30	地域医療センター運営会議	医師	地域医療連携室	16	随時
31	災害医療対策会議	医師	総務課	27	5, 9, 3月第2月曜日
32	褥瘡対策会議	医師	看護局	11	毎月
33	NST・摂食嚥下対策会議	医師	栄養管理科	12	5, 9, 12, 3月第1金曜日
34	糖尿病検討会議	医師	看護局	11	5, 9, 2月第1火曜日
35	特定行為業務検討委員会	医師	看護局	9	
36	静脈注射実施検討会議	副院長	看護局	8	随時
37	認知症ケア推進会議	医師	看護局	11	随時
38	外来運営会議	医師	医事課	13	随時
39	病棟運営会議	医師	医事課	21	随時
40	地域包括ケア病棟運営会議	医師	医事課	7	随時
41	HCU運営会議	医師	医事課	3	随時
42	救命救急運営会議	医師	医事課	14	随時
43	放射線安全管理会議	医師	放射線技術科	9	随時
44	臨床検査検討会議	医師	検査技術科	8	随時
45	栄養管理会議	看護局長	栄養管理科	11	毎月第2火曜日
46	手術室運営会議	医師	手術室	10	隔月
47	内視鏡運営会議	医師	救急外来	9	年4回
48	超音波検査検討会議	医師	検査技術科	9	随時
49	がん化学療法検討会議	医師	薬剤科	13	隔月
50	臨床・病理症例検討会	医師	検査技術科	5	随時
51	ボランティア調整会議	副事務局長	総務課	9+α	年4回
52	看護の日等記念行事実行委員会	事務局長	看護局	7	随時
53	満足度調査検討会議	事務局長	事務局	19	随時

4 令和2年度の職員の状況

(1) 年度当初現員数

部門	職種	30年度	元年度	2年度	(参考) 3年度
医 師	医師	43	43	40	42
看 護	看護師	230(7)	232(4)	238(2)	236(3)
	病棟技能職	5	4	3	3
	看護補助	(3)	(3)	(3)	(3)
薬 剤	薬剤師	21	22	19	20
事 務	一般事務職	19(3)	18(3)	20(4)	20(3)
給 食	栄養士	3	2(1)	2(1)	2(1)
	調理職	—	—	—	—
放射線	診療放射線職	14	14	14	14(1)
検 査	臨床検査技師	15(1)	15(1)	15	16(2)
その他	福祉職	1(2)	1(2)	1(2)	1(2)
	理学療法士	9	9	9	8
	作業療法士	2	2	2	2
	マッサージ師	—	—	—	—
	視能訓練士	1	1	1	1
	保育士	—	—	—	—
	自動車運転員	1	1	1	1
	電話交換職	1	1	1	1
		365(16) 計 381	365(14) 計 379	366(12) 計 378	367(15) 計 382

各年度当初(4月1日現在)の現員。()は契約職員で外数。レジデント含む。

※診療情報管理士は一般事務職に含む。

(2) 病床100床当たりの部門別職員数

	30年度 (264床)		元年度 (264床)		2年度 (264床)		(参考)3年度 (264床)	
	職員数	100床当たり職員数	職員数	100床当たり職員数	職員数	100床当たり職員数	職員数	100床当たり職員数
医 師	43	16.3	43	16.3	40	15.2	42	15.9
看護師	237	89.8	236	89.4	240	90.9	239	90.5
薬剤師	21	8	22	8.3	19	7.2	20	7.6
事務職	22	8.3	21	8.0	24	9.1	23	8.7
栄養士	3	1.1	3	1.1	3	1.1	3	1.1
放射線	14	5.3	14	5.3	14	5.3	15	5.7
検 査	16	6.1	16	6.1	15	5.7	18	6.8
その他	25	9.5	24	9.1	23	8.7	22	8.3
総 数	381	144.3	379	143.6	378	143.2	382	144.7

- (注) 1. 職員数は、年度当初(4月1日現在)現員であり、契約職員を含む。
2. 「病床100床当たりの職員数」の算定の基準となる病床数は、稼動病床数を利用した。
なお、年度内に稼動病床数の変動が生じた場合には、年度末の病床数を用いた。

(3) 部門別 1 人 1 日平均取扱患者数

	平成30年度			令和元年度				令和2年度			
	入院	外来 (244日)	計	入院	外来 (242日)	計	対前年度比 (%)	入院	外来 (243日)	計	対前年度比 (%)
患者延数	80,740	123,589	204,329	75,710	112,808	188,518	※△15,811人	40,746	68,840	109,586	※△78,933人
医 師	5.1	11.9	17	4.8	10.8	15.6	91.8	2.8	7.1	9.9	63.5
看護師	0.9	2.2	3.1	0.9	2	2.9	93.5	0.5	1.2	1.7	58.6
薬剤師	10.5	24.3	34.8	9.4	21.2	30.6	87.9	5.9	14.9	20.8	68.0
事務職	10.1	23.2	33.3	9.9	22.2	32.1	96.4	5.6	14.2	19.8	61.7
栄養士	73.7	—	73.7	69	—	69	93.6	37.2	—	37.2	53.9
全職員	0.6	1.3	1.9	0.5	1.2	1.7	89.5	0.3	0.8	1.1	64.7

注1) ※は前年度との増減数を記載

注2) ()は外来診療日数

$$(注) \text{ 1人1日平均取扱患者数 入院} = \frac{\text{入院患者延数}}{\text{部門別職員数 (年度当初現員)}} \times \frac{1}{365}$$

$$\text{外来} = \frac{\text{外来患者延数}}{\text{部門別職員数 (年度当初現員)}} \times \frac{1}{\text{外来診療日}}$$

5 診療体制

(1) 開設の許可・承認等

令和3年4月1日

区 分		内 容	
開 設 年 月 日		昭和25年4月1日 (独立行政法人化後の病院開設許可 平成22年4月1日)	
診 療 科 目		総合診療科（内科）、精神科、脳神経内科、呼吸器内科、消化器内科、 循環器内科、小児科、外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、皮膚科、 泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、 放射線科、麻酔科、歯科口腔外科	
病 床 数		(許可)	(稼動)
	一 般	290床	258床
	感 染 症	6床	6床
	計	296床	264床
一般病棟入院基本料		急性期一般入院基本料1	
特定入院料		ハイケアユニット入院医療管理料1、地域包括ケア病棟入院料2	
業 務 内 容		1. 患者の診察（助産を含む）及び看護 2. 健康相談及び保健衛生指導 3. 検査の受託	
指定医療機関の種類		健保、国保、生保、結核、労災、養育、育成、更生、原爆、救急、精神、 公害、指定小児、難病、戦傷、感染、災害、DPC、在宅療養、エイズ、 臨床研修	

(2) 診療体制

令和3年4月1日

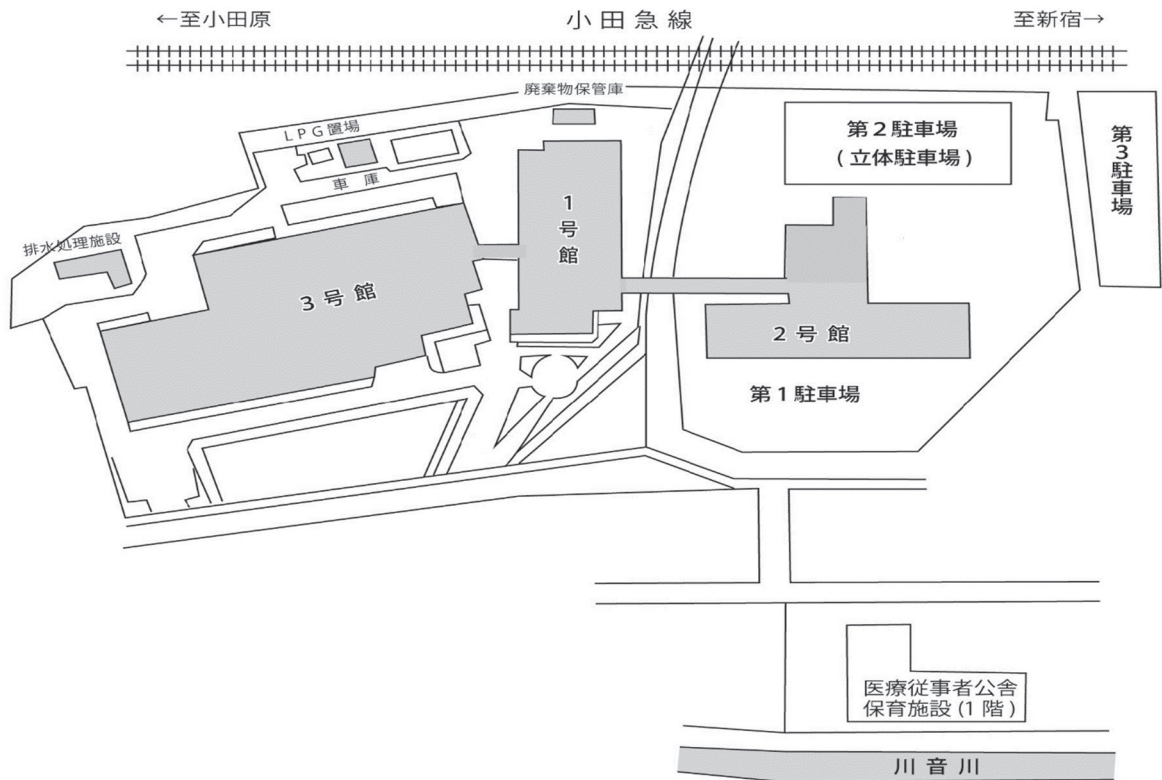
区 分		内 容
診 療 の 基 準		県立病院における診療は、健康保険法第72条に定める診療の基準に従って行っている。
診療の受付時間等	診療の受付時間	新 患 午前8時30分～午前11時まで（平日） 再来患者 午前7時30分～午前11時まで（平日） （自動再診受付機で受付）
	休 診 日	1. 国民の祝日に関する法律に規定する休日 2. 土曜日及び日曜日 3. 1月2日、同月3日及び12月29日～同月31日まで
	急 患 受 付	24時間の当直体制をとっている。
面 会 時 間		一般病棟 14時～19時30分（土・日・祝日は13時～）
特 別 入 院 施 設 の 提 供	区 分	個室B 個室C 個室D 個室E 2人室
	室 料	12,500円 11,200円 8,200円 7,700円 3,500円
	(1日につき)	6床 1床 7床 1床 2床

(3) 使用料及び手数料（中期計画第9）

区 分	種 別	単 価
使 用 料	一般診療・労災診療・公害健康被害診療 医療観察診療	地方独立行政法人神奈川県立病院機構 中期計画第9 料金に関する事項による
	自動車損害診療	健康保険診療費等に1.5を乗じて得た額
	分べんの介助	時間内 (()内多胎加算) 180,000(90,000)円
		時間外・休日等 (") 216,000(108,000)円
	初診特定療養費	2,750円
	新生児の保育	800円
	新生児被服の貸与	400円
	えな、その他出産に伴う産あい物の処理	2,000円
手 数 料	診断書	普 通 診 断 書 1,700円
		身体障害者診断書・意見書 5,000円
		自 賠 責 診 断 書 5,000円
	証明書	通 院 証 明 書 1,150円
		家族療養費支給証明書 1,700円
		自 賠 責 診 療 費 明 細 書 3,300円
	死 亡 診 断 書	3,400円
	診 察 券 の 再 交 付	150円

6 配置図

土地（令和3年4月1日現在）



建物断面図（令和3年4月1日現在）

	3号館		1号館	2号館
5 階	5A病棟	5B病棟	病院長室 事務局長室 副院長室 副院長兼看護局長室 総務課 経営企画課 医局 看護局	
4 階	4A病棟	4B病棟(休床) 医療安全推進室長室 医療安全推進室 感染管理室 言語訓練室	内視鏡室 生理検査室	
3 階	3A病棟	地域医療連携室 作業療法室 機能訓練室 (足柄上医師会) 足柄上地区在宅医療・介護連携支援センター	外来 外来化学療法室 栄養指導室 患者さん相談室 地域医療センター	外来ナースステーション 薬剤科分室 研修医医局
2 階	2A病棟(救急・HCU) 手術室		外来 中央処置室 内視鏡センター 人工関節センター	リハビリテーション科 講義室・研修室
1 階	1A病棟 放射線科(X線・CT・MRI・血管造影) 検体検査室 輸血検査室 解剖室 入退院支援センター 緊急処置室 救急受付 売店		総合案内 総合受付 医事課 薬局	病理検査室 細菌検査室 診療情報管理室 図書室 食堂
地 階	中央監視室 栄養管理科 厨房 放射線科(RI) 機械室 電気室 洗浄滅菌室 物品供給室		カルテ庫 空調機械室	

7 施設の概況

(1) 土 地

科目	所 在 地	用 途	面 積
土 地	足柄上郡松田町松田惣領 866番地の1 ほか1筆	2号館、立体駐車場	7,230.72㎡
	足柄上郡松田町松田惣領 1030番地の2 ほか42筆	1号館、3号館	8,984.02㎡
	足柄上郡松田町松田惣領 875番地 ほか2筆	医療従事者公舎敷地	2,851.86㎡
	計		19,066.60㎡

(2) 建 物

科目	所 在 地		構 造	面 積
建 物	足柄上郡松田町 松田惣領1030番地の2	1号館	S R C 地下1階 地上5階	5,343.35㎡
	足柄上郡松田町 松田惣領866番地の1	2号館	R C 地上3階	3,402.99㎡
	足柄上郡松田町 松田惣領1030番地の2	3号館	S R C 地下1階 地上5階	15,093.72㎡
	足柄上郡松田町 松田惣領875・882・883番地	医療従事者公舎 (預かり施設併設)	R C 地上6階	6,014.00㎡
	足柄上郡松田町 松田惣領866番地の1	立体駐車場	S 地上1階	1,725.00㎡
	足柄上郡松田町 松田惣領866番地の1	連絡棟	R C 地上3階	170.04㎡
	足柄上郡松田町 松田惣領866番地の1ほか	その他付帯施設		379.94㎡
	計 (19棟)			32,129.04㎡

(3) 設 備

ア 衛生設備

(ア) 給水設備	受水槽	250 m ³	1 基
	高架水槽	16 m ³	1 基
	〃 (井水)	21 m ³	1 基
	〃	5 m ³	2 基
(イ) 給湯施設	給湯槽	4,500 〇 (2・3 号館)	2 基
	〃	1,500 〇 (1 号館)	2 基
(ウ) 排水設備	厨房排水処理		1 基
	感染排水処理		1 基
	R I 排水処理		1 基
(エ) 医療ガス設備	酸素、笑気、窒素、吸引、空気 (液酸タンク 256.5 m ³)		
	医療用コンプレッサー		2 基
	エアードライヤー		2 基

イ 機械設備

(ア) 熱源設備	炉筒煙管ボイラー2.5 トン (常用圧力 0.78MPa) 伝熱面積 29.5 m ²	2 基
(イ) 熱交換設備	445.12kW・0.149 m ³	2 基
(ウ) 冷房設備	水冷チリングユニット冷凍機能力 355kW フロンガス R134a (3 号館 24 時間系統)	2 基
(エ) 冷暖房設備	吸収式冷温水発生機 (冷房 1,196.0kW・暖房 1,045.0kW (2・3 号館))	2 基
	ヒートポンプチラー冷凍能力 236kW (1 号館) フロンガス R32	2 組
(オ) 空調設備	空調機 (エアハンドリングユニット)	41 台
	パッケージ型空調機	80 台
	ファンコイル	556 台
(カ) オイルタンク	(灯油) 1 号館 (48,000〇) 3 号館 (112,000〇)	

ウ 防災設備

(ア) 警報設備	自動火災報知機	88 回線
	ガス漏れ感知器	45 回線
	防火戸・防煙・排煙・防火ダンパ	98 回線
(イ) 消火設備	屋内消火栓設備	
	スプリンクラー設備 (1・2 号館全館、3 号館全館)	
	二酸化炭素消火設備 (変電室・コンピュータールーム)	
(ウ) 防火監視設備	中央監視室、管理当直室、総務課事務室に設置	
(エ) 防火用井戸	水中ポンプ 250〇/分 (受水槽 12 m ³)	

エ 電気設備

(ア) 受変電設備	受電方式	3 相 3 線式 6.6KV	1 回線
	契約電力	1,180KW	
(イ) 自家発電設備	3 相 6.6KV	750KVA	1 台
	3 相 6.6KV	1,250KVA	1 台
	3 相 6.6KV	500KVA (保守用)	1 台
(ウ) 蓄電池設備	据置シール鉛蓄電池 54 セル 100Ah (1 号館用)		

(エ) 幹線設備	動力 3 相 3 線	
	〃	210V (蓄熱動力、X線、医療用、コンピュータ)
	〃	210V (動力用)
	単相 3 線 210V/105V (電灯用)	
(オ) 弱電設備	放送設備	業務放送、防災放送兼用型
	ナースコール	壁掛ボード型同時通話兼交互通話式

オ 主な備付医療機器等 (1,000 万円以上)

設置箇所	名称	会社名	機種	数量
放射線技術科	デジタルX線TVシステム ①	東 芝	ZEXIRA/DREX-ZX80	1 式
	R I 体外測定装置 (ガンマカメラ) ②	シーメンス	Symbia E	1 式
	乳房X線撮影装置 ③	G E	Senographe Pristina	1 式
	多目的X線透視撮影装置	日立メディコ	Versi Flex VISTA	1 式
	コンピュータ画像処理装置 ④	富 士	CALNEO U.MT	1 式
	血管撮影装置 ⑤	シーメンス	Artis Zee BA PURE	1 式
	磁気共鳴断層撮影装置 ⑥	シーメンス	MAGNETOM Skyra	1 式
	全身用 CT 撮影装置 ⑦	キャノン	Aquilion ONE 320 列	1 式
	全身用 CT 撮影装置 ⑧	キャノン	Aquilion Lightning 80 列	1 式
	骨密度測定装置 ⑨	ホロジック	Discovery HORIZON	1 式
手術室	眼科用手術顕微鏡装置	カールツァイス	OPMI VISU160	1 式
	手術用顕微鏡装置	カールツァイス	OPMI PENTERO 900	1 式
	超音波白内障手術装置	日本アルコン	インフィニティ	1 式
	手術用ナビゲーションシステム	ストライカー	NAV3i	1 式
内視鏡室	内視鏡用超音波観測装置	オリンパス	EU-ME2、GF-UCT260	1 式
検査技術科	心臓用超音波診断装置	フィリップス	iE33	1 式
眼科外来	マルチカラーレーザー光凝固装置	日本ルミナス	ノーバスヴァリア	1 式

① デジタルX線TVシステム ZEXIRA/DREX-ZX80



検出面サイズ43×43cmのFPD (FlatPanelDetector X線平面検出器) を搭載している。半切サイズを含む大きな領域での透視・撮影が可能であるため、泌尿器および大腸全体などを容易に観察することができる。

②RI体外測定装置 ガンマカメラSymbia E-CAM



ガンマカメラはガンマ線を放出する少量の放射性医薬品を利用し、体内臓器や組織の生化学的機能の変化を画像化し診断する。脳血流の測定や狭心症の判定など全身を非侵襲的に検査が行える。

③乳房X線撮影装置 Senographe Pristina



量子検出効率が高いフラットパネルの使用により低線量で検査できる装置である。また感度と特異度を向上させるトモシンセス機能も備えている。撮影の操作性が向上したことにより、検査時間が短縮された。

④コンピュータ画像処理装置 CALNEO U, MT



CALNEOシステムはFPDを搭載したデジタルラジオグラフィ装置で、診断目的に合わせた画像処理や画像の保管、画像の再出力などが容易に行え、被曝軽減にも役立つ。

⑤血管撮影装置 Artis Zee BA PURE



X線検出器（フラットパネルディテクタ：FPD）を搭載している。画像解像度が高く、診断・治療の精度向上が期待される。パイプラインによる2方向の同時撮影が可能で、被曝線量の低減に貢献している。搭載されている様々なアプリケーションは各科の検査手技の補助に有効活用されている。

⑥磁気共鳴断層撮影装置 MAGNETOM Skyra (3テスラ)



磁気共鳴断層装置（MRI装置）は、放射線を一切使用せずに、強力な磁石と電波を用いて人体の様々な情報を画像化、解析が可能な画像診断装置である。また、高磁場3テスラMRI装置なので、より高精細で組織内部の識別能が高く、様々な部位の検査や疾患の診断に大変有用である。

⑦全身用CT装置 Aquilion ONE 320列



320列CT装置はより高度で最新の撮影技術に対応できるようフラッグシップモデルを採用した。頭部・心臓は最速0.27秒1回転で16cm幅のボリューム撮影が可能である。これにより撮影時間の短縮を図り心臓カテーテル検査や脳血管撮影に匹敵する画像を得ることができる。また一度の撮影の中で2種類のエネルギーデータを収集することで従来のCT画像と比べアーチファクトの低減やコントラストの向上などの画質改善効果が得られる。新たな画像再構成技術により低線量での撮影が可能となり、被曝は低減しながら良好な画像を得られるようになった。また診断用3次元画像処理装置を使い任意の画像を作成し、形態的な情報に加え機能的な情報も提供することができ、診断能向上に貢献できる。

⑧全身用CT装置 Aquilion Lightning 80列



80列CT装置は救急撮影にも対応した装置で全身撮影にも適した装置である。全身をカバーできる2m寝台を採用、圧迫感の少ない78cm開口径、寝台左右動、1回転0.5秒での短時間撮影が可能で、低被曝での撮影を可能にした画像再構成技術を有し、患者さんへの負担を軽減しながらも質の高い画像を提供することができる。また体内金属による画像の乱れを低減させる機能を搭載し人工関節などの手術後の患者さんでも良好な画像を得ることができる。再構成スピードも速く、様々な要望にも柔軟に対応できる機種である。

⑨骨密度測定装置 Discovery HORIZON



骨粗しょう症の診断及び治療効果判定の精度に優れているDEXA法を用いた装置である。体位変換することなく、腰椎側面の検査ができる機能も有しており、患者さんに対し負担の少ない検査が可能となっている。